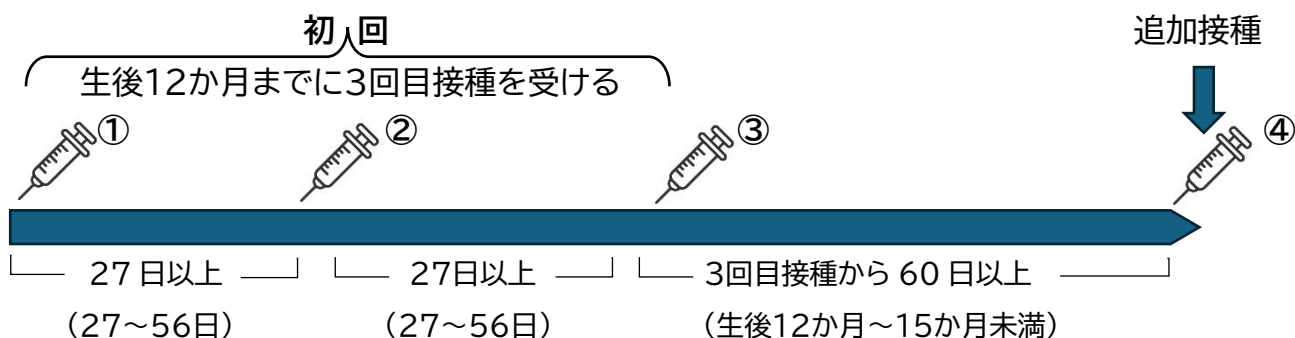


小児用肺炎球菌の予防接種は、初回接種を開始した月齢ごとに次の方法により行います。

①【標準接種スケジュール】

生後2か月以上7か月未満に接種を開始した場合【4回接種】



※1：初回接種の3回は生後24か月に至るまで（標準的には生後12か月に至るまで）に受けてください。

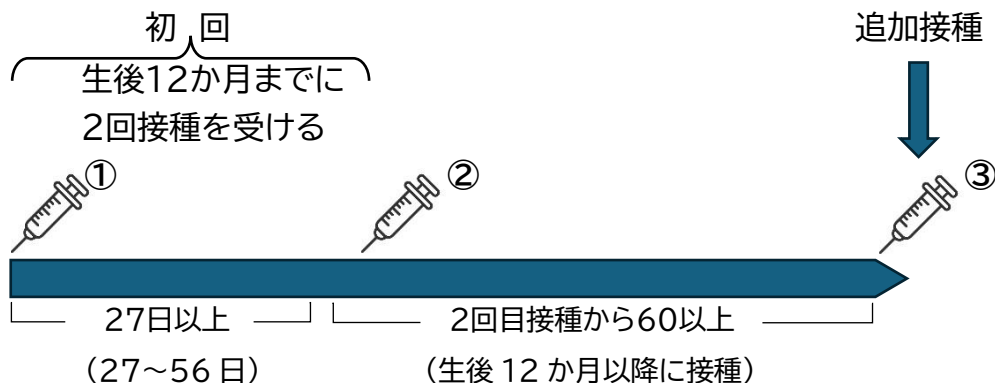
また、2回目の接種が生後12か月を超えた場合、3回目の接種は受けないでください。

なお、いずれの場合でも追加接種は1歳以降に受けることができます。

※2：接種日を0日として数えます。

②【標準接種スケジュールから外れた場合】

（ア）初回接種の開始が、生後7か月に至った日の翌日から12か月未満【3回接種】



※1：2回目の接種は生後24か月に至るまで（標準的には生後12か月に至るまで）に受けてください。

なお、いずれの場合でも追加接種は1歳以降に受けることができます。

※2：接種日を0日として数えます。

（イ）初回接種の開始が、1歳に至った日の翌日から2歳未満【2回接種】



※ 接種日を0日として数えます。

（ウ）初回の接種開始が、2歳に至った日の翌日から5歳に至るまでの場合【1回接種】



※ 5歳以上6歳未満は任意接種（全額自己負担）として可能。